

キッズ ふくしま インタガダ

第13号

2021年9月1日

(発行)

キッズふくしまインタガダ実行委員会

(事務局)

〒943-0892

新潟県上越市寺町2-24-4

真宗大谷派高田教務所内

TEL:025-524-3913/FAX:025-524-2645

URL:https://kids-fukushima-in-takada.jimdofree.com



池の平青少幼年センター芝生広場にて

※撮影時のみマスクを外しています

実行委員あいさつ

高田教区第七組 浄善寺

関 隆徳

この夏、第二回目(中止含む)となるキッズふくしまを、コロナ禍で規模を縮小してではありますが、無事に開催することができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。暑さに負けず笑顔で走り回る子ども達の姿を見て、難しい状況ながらも開催することができて本当に良かったなあと感じました。

今回のキッズふくしまでは、第一回・第二回に参加してくれたOBの大学生一名が、スタッフとして共に活動に参加してくれました。子ども達と近い距離感で一緒に遊んでくれたり、子ども達の前で震災当時自分が経験したことを語ってくれたり、OBの彼らだからこそできる大切な役割を担ってくれたと思います。私は六年ほど前からこの活動に参加し始め

ましたので、子どもの頃の彼らとは出会っていませんが、過去のキッズふくしまの写真を見ながら「あの時は〇〇へ行った」「スタッフの〇〇さんと遊んだ」と楽しそうに話す二人を見て、十年続いてきた中で参加者の子ども達がキッズふくしまを忘れずにいてくれたこと、またこんなにも頼るといふことを実感し、とても嬉しかったです。開催から十年の中でたくさんの人とのつながりを生んできたキッズふくしま。自分が子ども達にどれほどの思い出や経験を残せているのかは分かりませんが、残っていてほしいと思うのは傲慢かもしれませんが、しかし、この活動が必要とされ継続していく限り、思い出に残っていてほしい、また来たいと思っしてほしい、そんな気持ちで原動力としてこれからも自分ができる事を探していきたいです。

キッスふくしま サマーキャンプイン たかだ

2021年 7月27日～31日(4泊5日)

1日目 (7月27日)

池の平センター到着 開会式
オリエンテーションなど



全国的な新型コロナウイルス感染症拡大により、スタッフの間でも開催の是非が議論されました。十分な検討を重ねた上で、一人ひとりが感染予防の徹底をすること、開催中も十分に感染防止対策を行いながら実施いたしました。

今回もスプリングキャンプのと同様に、池の平青少年センターを会場にして四泊五日の日程で実施しました。参加してくれた子どもたち、そして子ども達のご家族の理解があったからこそ、今回開催することができたのだと強く感じています。子ども達の溢れんばかりの笑顔が私たちの力の源です。



元気に到着した16名の子どもたち。
開会式、日程説明の後は楽しく夕食を囲みました。



夕食後のオリエンテーション。
自己紹介を兼ねてゲームをしました。
座布団の下にかかれた指令に従い、みんなでブリッジしています。



2日目 (7月28日) 池の平オリエンテーリング

2日目はセンター周辺、池の平地区でオリエンテーリングを実施しました。あいにくの雨に遭い、予定していたチェックポイントは半分しか通過できませんでした。



消しゴムハンコ作り

午後からは屋内で工作です。講師の指導をいただきながら一生懸命消しゴムを削ってオリジナルのハンコを作成しました。



野外バーベキュー

みんなで協力して準備し、おいしくいただきました。
丸ごと野菜のかぶりつきも最高でした。



3日目はセンターからバスで移動し日本海へ。直江津海水浴場で一日思いきり遊びました。お昼は居多ヶ浜記念堂をお借りし、お寺の奥様達からご協力いただきおにぎりや豚汁をいただきました。

3日目 (7月29日)

海水浴



ネットで公開しています

これまでの「キッズふくしまインたかだ」の取り組み、今後の予定などを、たくさんの写真と共に随時アップしています。ぜひアクセスしてみてください。

ホームページ

<https://kids-fukushima-in-takada.jimdofree.com>

Facebook

<https://www.facebook.com/kidsfukushima/>

Twitter

<https://www.twitter.com/kidsfukushima/>



会計報告

通帳残高 1,650,583 円 (2021年8月24日現在)

キッズふくしまサマーキャンプ2021開催に際し、高田教区内ご寺院様からたくさんの支援金、お差し入れを頂戴しました。頂いた支援金は花火や水風船の購入、参加者全員の水着洗濯などに使わせてもらいました。感謝申し上げます。

4日目午前中は、2日目に荒天のため中断したオリエンテーリングの続きを行いました。チェックポイントを通過し、全員ゴールできました。

4日目 (7月30日)

池の平オリエンテーリング②



水遊び

たっぷり汗をかいた後は冷やし中華と焼きおにぎりで腹ごしらえ。午後はセンターの芝生広場で水鉄砲の大戦争です。かき氷も冷たくておいしかった！



班別活動 (寸劇披露)

この4日間、3班に分かれて活動を行うことが多かったのですが、その集大成として各班の寸劇を披露してもらいました。活動の合間に練習した成果を存分に発揮してもらいました。



4泊5日の日程が終わり、バスに乗って故郷に向け出発。夕方にはいわき市に到着しました。皆さんとの別れを惜しみながらスタッフも新潟に戻りました。

5日目 (7月31日)

最終日 帰路に着く



子どもたちの感想



キッズふくしまに

参加して思ったこと

小学三年生 引地 希歩さん

わたしがキッズふくしまに参加して思ったことは、四泊五日で初めは長いと思ったのに、あつという間だったということ。楽しかったことは、一日目のお楽しみ会です。自己しようかいをしながら、ぎぶとんの下にある、紙に書かれていることをやります。たとえば、しり文字やスクワット、ブリッジなどがありました。その中でもスクワットが多かったです。わたしはしり文字が当たりました。あゆー(スタッフの愛称)と「プール」という文字を、しり文字

でやりました。わたしは、プールの横ぼう

(ー)だけをやりました。

ほかに楽しかったことは、四日目の花火大会です。うち上げ花火とふきだし花火は、まだ見たことがなかったので、はじめて見たときはすごくきれいだったです。

また次の春のキッズふくしまがすごくまち遠しいです。来年、さ来年と行きたいで

キッズふくしまに参加して

小学五年生 岩井 紫音さん

ぼくは、初めてキッズふくしまに参加しました。バスがいわきまでむかえに来てくれて、途中昼食を食べたり休けいをして約六時間かかり到着しました。けしゴムアートをしたりバーベキューをしたり、スタンブラリー、海水浴、水遊び、劇、花火をしました。どのイベントも楽しかったです。友達もたくさんできて思い出もたくさんできました。ぼくはキッズふくしまに参加してよかったです。また参加したいです。スタッフさん達はいつもぼくたちを見守ってくれていました。ありがとうございました。またキッズふくしまに参加した人達に会おうのをとても楽しみにしています。

キッズふくしまにお力添えいただきありがとうございます

「キッズふくしま」とは福島第一原発事故を機に始まった、福島県の子どもたちのための保養活動です。

現地の声には、「公園でホットスポットが見つかった」、「汚染水が海に流されて不安」などという声が無だに聞かれます。また、昨今の新型コロナウイルス感染症の蔓延により、子ども達は窮屈な毎日を強いられる状況が続いています。

「キッズふくしま」は、大人たちが便利という言葉にごまかされて思考を止め、本当の安全を追及して来なかったことや、原発事故、放射能汚染等の負のバトンを子どもたちに渡さなければならない事に対する「ごめんなさいから始める」活動です。子ども達が感じているストレスの軽減と、受けている内部被ばくの減少を目的として、十分な感染症対策が施された中でたとえ数日間という短い期間でも汚染されていない地域で過ごし、思い切り遊んでもらいたいと思っています。

ご理解の程宜しくお願い致します。

皆様からのご寄附をお願いします

- 郵便局からの振込 -

口座記号番号 (ゆうちょ銀行)

00500-1-101787

口座名 キッズふくしま たかだ

- 他金融機関からの振込 -

店番 059 (ゆうちょ銀行)

口座名 キッズふくしま たかだ

預金種目 当座

口座番号 0101787



キッズふくしまに参加させて

阿部 真之さん

キッズふくしまに参加出来てとても良かったです。従兄弟と一緒に参加しましたが、出発前は「友達ができるかな」とか、「ご飯をちゃんと食べられるかな」など不安があったようでした。結果的に友達もできてご飯も大丈夫だったと嬉しそうに話していました。お友達とはその後も繋がりがあり、LINEのやり取りなどを続けています。イベントは、ハンコ作りと水遊びと夜にやった劇がとても楽しかったようです。いつもでも笑って話をしてくれました。次回も参加したいと強く言っています。お友達とも約束をしていました。また機会があればよろしくお願い致します。

保養事業に関しては、素晴らしい活動と思っています。昨今の新型コロナウイルスですが、感じる危機感是人により異なり、時間が経った今も(放射能汚染を)気にしている方もいると思います。そしてそれをなかなか口に出れなくなっています。精力的に活動されている方々に感謝しております。

キッズふくしまOBボランティア お二人からメッセージをいただきました

佐藤 汰樹さん

私はキッズふくしまに初めて参加したのが二〇一一年夏の震災直後でした。当時はただ楽しむ事だけを考えて参加していましたが、初めてスタッフとして参加したキッズふくしまでは、子ども達や現地のスタッフの方々から色々な事を学ばせて頂きました。子ども達との関わり方、活動運営の裏側、清掃や活動準備などをメインに多角的な視点でキッズふくしまを考えることができました。

今回、私が参加しようと思ったきっかけは、当時からお世話になっているスタッフである繁原立さんからの連絡でした。私が中学卒業後からよく連絡を下さりました。今回のキッズふくしまを通して私は、「関係性」が重要であることを改めて認識しました。この活動が十年続いているということは、キッズふくしまのスタッフの方々やいわきに住んでいる親御さんたちのお陰であり、たった一つの連絡で参加した私でしたが、色々な方々に支えられている事を実感しました。きっかけを下さった繁原さんはもちろん、関わって下さっている皆さんに感謝申し上げます。

子ども達に震災当時の話をする機会を設けて頂いた際に、話が分かりやすいよう一つひとつ言葉を選んで話をしたつもりだった



ご協力いただいた
OBのお二人

㊦: 佐藤さん ㊦: 渡辺さん

のですが、自分の話したいことがしっかりと伝わったか、もっと分かりやすく話すために準備をすれば良かったと少々後悔しています。当時の自分たちと今回参加した子ども達を照らし合わせて、色々な記憶が蘇りました。私は十年経った現在、震災を経験した記憶を風化させてはいけないと思います。今の子ども達はもちろん、震災を経験せずに生きています。しかし、経験した私たちは絶えず後世に伝え続ける事に意味があると思います。私にとつての震災の経験とは何か、今後も明確にしていきたいと思いました。

社会人になる前の私にとつてキッズふくしまが私の背中を押してくれた気がします。キッズふくしまは人間として成長し続けるための糧であると、恐縮ながら思っています。春のキッズふくしまも参加したいと考えております。五日間、有意義な時間を過ごさせて頂き誠にありがとうございました。

渡辺 春輝 さん

今回、サマーキャンペーン高田にスタッフとして参加させていただき私自身とても貴重な経験をさせていただきました。特に子ども達の元気な様子や、周りのスタッフの子どもたちへの接し方は、十年前の自身の思い出を呼び起こされるようでした。

一日目は、たくさん子ども達とバスに乗る中で、子ども達とうまくやれるだろうか、スタッフとも仲良くやれるだろうかと少し緊張していましたが、センターにつくとスタッフの温かい出迎えや、気さくな子ども達に緊張をほぐされ、これから五日間、楽しみだなと感じました。二日目は、特に消しゴムアートをしているとき子ども達が印象に残っています。飽きて遊んでしまう子や、あまり得意でない子など出てくるのかと気にしていたのですが、全員一生懸命で、講師の話はみんな前のめりで聞いており、子ども達の好奇心に驚かされました。

三日目の海水浴は、スタッフ含め

一番疲れたイベントだったのではないかなと感じます。この海水浴では、子ども達の元気さももちろんなのですが、それよりも周りのスタッフの印象が強いです。センターで直接関われなかった方たちも手伝いで多く来ていただいたり、危険な道路の監視や、昼食、着替えの準備、天気や代替案の確認など、おそらく私が想像している以上にスタッフの方の様々な働きがあり、純粋にすごいな、と感じました。

四日目は特にスタンプが印象的です。私の班は少し脱線しつつもみんな劇に一生懸命で、一見ふざけているのかな？と思える言動も、深く聞くと「もつと凝ったものにした」という思いが子ども達から感じられ、本番もみんな臆することなくやってくれて、うれしかったです。また、毎夜の集まりもいつも楽しみにしており、眠くても行きたい気持ちで勝り、スタッフの皆さんの思いも聞けてとてもいい思い出です。最終日はやっぱり少し寂しく、また家に帰れるうれしさも少しありました。スタッフの方に「ありが

とう」とたくさん言っていただけなのですが、感謝するのはこちらの方なのにと、感じたのを覚えていいます。いわき駅についてからは、親に会ってちよっと大人しくなる子や、逆にうるさくなる子もいて、また来られたらいいなと感じさせてくれました。

今回誘ってくれた汰樹や繁さん、受け入れてくださったスタッフの皆さん、たくさん遊んでくれた子ども達にはとても感謝しています。また、裏方より子ども達と触れ合う場面を多くして下さい、いい経験をさせてください。とても感謝しています。機会があればぜひまた参加させていたただきたいです。今回は本当にありがとうございました。

スタッフ募集!

※ お問い合わせは事務局まで

実行委員会では随時スタッフを募集しています。

～池の平会場において～

- ① 全日程通じての参加
- ② 短時間での参加
- ③ 食事の準備、片付け
- ④ 子どもたちと遊びたい人
- ⑤ 現地への送迎

など
お願いします!

